

# 第200回 熊本内分泌疾患症例検討会

日時 2012年1月20日(金) 19:00-20:40

場所 ホテルニューオータニ熊本 2F 「おしどり」  
〒860-0047 熊本市春日1-13-1 TEL:096-326-1111

謹啓 時下、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、下記の概要にて、「第200回熊本内分泌疾患症例検討会」を開催する運びとなりました。

本講演会では、様々な内分泌の病態における治療のメディカルニーズ、および、解決の方向性として、信州大学 櫻井先生をお招きし、「内分泌疾患と遺伝医療」についてご講演いただく予定です。

つきましてはご多忙の折とは存じますが、何卒、ご臨席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

情報提供

ヒトGLP-1アナログ製剤「ビクトーザ®」の市販後の安全性情報の報告

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：熊本大学大学院 生命科学研究部 小児科学 講師 中村 公俊 先生  
一般講演 19:10 - 19:40

## 『混合性性腺異形成症の1例』

熊本大学医学部附属病院 新生児センター  
田仲 健一 先生

## 『Kallmann症候群の1例』

熊本大学医学部附属病院 産科婦人科  
演者未定

座長：熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学 教授 荒木 栄一 先生  
特別講演 19:40 - 20:40

## 『内分泌疾患と遺伝医療』

信州大学医学部 遺伝医学・予防医学講座  
准教授 櫻井 晃洋 先生